

令和4年度 鈴鹿市 市P連ニュース

令和4年度 市P連 スローガン

“全ては 子どもの笑顔の為に ～平和である未来へ～”

◆岡田会長より

令和4年度鈴鹿市PTA連合会のスローガン「全ては子どもの笑顔の為に～平和である未来へ!!～」とさせていただきます。子どもを持つ私達親の役割、家庭でのあり方を今一度考える時代に入りました。そこには全て「子どもの平和な未来の為に」今の時代に生きる私達親ができる事を検証し、単位PTAと繋がり合い、気づき合う事が出来るような活動をしていきたいと思ひます。日々の暮らしの中で、子どもの笑顔を見れる事はとても幸せな事だと思ひます。日々の暮らしの中で、誰かが子ども達の笑顔を見守って頂いています。子ども達の笑顔を皆で見守っていけるよう学校・地域・家庭で協力していきたいと思ひます。

【活動報告】

令和4年度 総会開催

5月21日(土)鈴鹿市ふれあいホールにて、開催されました。多くの方にご参加いただき、令和4年度事業計画と予算案が承認されました。

スローガンである“全ては子どもの笑顔の為に”をモットーに今後も学校、幼稚園のPTAの相談役として機能するよう役員一丸となって取り組んで参ります。



第1回 幼稚園代表者会

6月3日(金)第1回代表者会が開催されました。

◆みえの親スマイルワーク「子どもの良いところ」

ご参加いただいた方々が初対面という事もあり、まず、緊張をほぐす為にアイスブレイクを取り入れた絵しりとりを行いました。その後、リラックスしたところで、テーマ①「子育てで困っている事、不安に思う事」②「子どもの良いところ」をそれぞれグループで話し合い、発表しました。

皆さんが同じような悩みや不安を抱えながら子育てをされている中、悩みを共有することで、自分一人ではないんだという安心感を抱けたり、他の人の体験談を聞くことで解決の糸口が見つかったりと、とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。終わる頃には、皆さんの表情が晴れやかに感じました。これからもこのような機会を設けていけたらなと思ひました。



第1回小中代表者会

6月15日(水)第1回小中代表者会が開催されました。

今回は、(1)PTA活動で不安な事、困った事(2)PTA活動で変化があった事の2点について、各ブロックに分かれ、意見交換を行いました。

◆各ブロックの発表

(1)PTA活動で不安な事、困った事

- ・ 昨年はコロナ禍の為、ほとんどの行事が中止となり、今年は再開しつつあるが、役員の中に行事経験者がいない為、どのように進めていけばいいかわからず不安。
- ・ 学校からは、行事のスマート化を提案されるが、地域の方は、バザーや運動会を楽しみにしているという意見をいただき、どこまでスマート化してよいか悩む。
- ・ 再開することに、まだ感染リスクの不安がある人もいる。再開できない行事もある。

(2)PTA活動で変化があったこと

- ・ 昨年まで中止だった行事が再開しつつある。
- ・ 会議も再開している。コロナ対策で始めたオンライン会議も活用できるよう検討している。
- ・ PTAだよりをアプリで配信できるようにした。

◆その他

子どものマスク着用について

熱中症が心配される為、外遊びや体育等の時は、マスクを外すよう声を掛けるが、高学年や中学生は、恥ずかしい等の理由で外さない生徒が多い。学校にお願いするだけでなく、家庭でも繰り返し、状況に応じて、外すことの必要性を子ども達に話していかななくてはならない。

各ブロック、活発な意見交換が行われ、他校の取り組みを自校に取り入れようとしていたり、悩みを共感し合ったり、とても有意義な時間となりました。今後も各学校が情報交換できる場所を提供していければと思います。



【令和4年度 執行部員】



令和4年7月6日 発行
発行：鈴鹿市PTA連合会 調査広報部
鈴鹿市PTA連合会事務局
joyofpta@galaxy.ocn.ne.jp